

川崎区の魅力

文化

歴史文化と
花のまち
Culture

まつり
Festival



はいさいフェスタ
野外ライブや沖繩の踊りエイサーをはじめ、物産展・沖繩料理など、沖繩をまるごと体験できるイベントです。



かわさきアジアンフェスタ
韓国・中国をはじめ、アジア圏の多彩な文化が息づいている川崎。それを活かしたアジアの食・雑貨・文化の魅力を楽しめるイベントです。



小田公園新春 お楽しみ大会
毎年1月初旬に小田球場で行われます。



カワサキ ハロウィン
毎年10月末をメインに、JR川崎駅東口一帯で開催されるハロウィンのイベントです。



川崎みなと祭り
毎年10月に川崎マリエンや東扇島東公園で開催されます。



かわさき阿波おどり
毎年10月第1土曜日に、JR川崎駅東口一帯にかけて盛大に開催される川崎の秋の風物詩です。



いいじゃんかわさき
毎年10月、JR川崎駅東口周辺の近隣6商店街で開催されるイベントです。

かわさき市民祭り
毎年10月下旬～11月上旬の3日間、盛大に開催される川崎最大のお祭りです。来場者数50万人と、市外からもたくさんの方が盛り上がりを楽しんでいます。



水鳥の祭
10月の第3日曜日に行われ、役者顔負けの派手な衣装をまとった参加者が大盃で日本酒を飲み干す、「酒合戦行列」等が行われます。

川崎区の文化について

川崎区は、この四十年間に新しい文化が芽生えています。いいじゃんかわさき、アジアンフェスタ、かわさき阿波おどり、50万人が楽しむ川崎市民まつり、カワサキハロウィンなどのお祭りも盛況に開催されています。また、「音楽のまち」の呼称にふさわしく、ピアノコンサート、アゼリアコンサート、お散歩コンサートなどのコンサートや、ストリートミュージシャンによる路上ライブ活動も行われています。

これらは、行政が旗を掲げて取り組まれたものもありますが、区民が呼応しなければ盛んにはならなかったことでしょう。川崎区には文化の厚い素地があったと見るべきでしょう。



川崎区文化振興委員会 東山 史之仁

歴史的にも、川崎大師と東海道川崎宿^{川崎}があって、上方と江戸の間の情報などを速く運ぶ気風があり、果樹、著作、海苔、漁業で生活にゆとりを生じた庶民は芸芸や祭りを楽しんだと思われまふ。新しいものに飛びつく感性は、新しい文化を受け入れ、伝統文化を愛好する感性は、区の実業家や芸術家に受け継がれています。「音楽・芸術・文化のまち」の一翼を担って、川崎区民の意気はなおも盛んなことでしょう。

映画
Movie



2013毎日映画コンクール表彰式の様子

川崎駅周辺には多数の映画館があり、またドラマや映画などのロケが行われる「映像のまち」です。

ビーチバレー(川崎マリエン)



毎年10月にJVBツアー川崎市長杯を開催。

アメリカンフットボール(川崎球場)



カローリング

スポーツ
Sport



観音橋バスカー
場所：DICEビル
駐輪場入口横



いざご通り街角
ミュージック
場所：川崎信用金庫
本店かわしん広場



かわさき区
ピアノコンサート



「港町十三番地」の歌謡
京急大師線港町駅
の歌謡には、美空ひばりさんが描かれています。

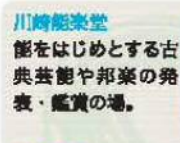
音楽
Music



区内には沖繩出身の方や、韓国・朝鮮人の方が多く住んでいます。



沖繩花笠
多文化
Multiple cultures



大島劇場
昭和25年(1950)に創業した演劇場。



川崎船楽堂
能をはじめとする古典芸能や邦楽の発表・鑑賞の場。



芸能
Entertainments